

山梨県内における古代稲の企業契約栽培のご提案  
( 2006 山梨県 都市と農村交流事業 )

“農業の新機軸を拓く” 特定非営利活動法人TINA  
東京都有楽町2-10-1東京交通会館  
03-3283-0505 担当:秋葉秀央(090-3104-4670)

## はじめに

私どもは、2003年12月に設立された東京都管轄のNPO法人です。法人の目的は、農業・地域の活性であり、この目的達成のために、お米産地直送販売支援事業「おこめナビ」などのプロジェクトを立ち上げております。

さて、なぜ東京都管轄のNPOが、このようなご提案をさせて頂くことになったのか。その背景をお伝え致します。

弊社がインターネット支援などでお世話になっているNECが、教育関連分野への社会貢献活動を行っていききたいという相談を受け、弊社が2005年7月よりこの「都市と農村交流事業」を提案して参りました。

その際、NECは多摩川沿いにおいて、多摩川を水源とした半導体工場を、多く稼働させている事実から、NECとしては、多摩川の水質保全活動にも関連づけられればとご提案頂き、山梨県大月市において、NPOおおつきエコビレッジ様のご協力の下、約2000平米の規模で、農薬や化学肥料を使用しない古代米の栽培とそれらに伴うイベントの実施をすることとなりました。(2005年11月)

また、この事業に山梨県に本社を置く、雑穀卸企業の株式会社はくばく様が、本事業にご賛同くださり、同社が栽培したお米を全量買取し、付加価値古代米の販売において、本企画に参加して下さることとなりました。

そこで、本企画趣旨に賛同する生産者及び集荷者の皆様のご協力を賜りたく、ご提案させて頂いた次第で御座います。

### NPOと企業のコラボレーションによる 都市と農村交流事業

農業地域活性を目指す特定非営利活動法人 TINA は、NEC と株式会社はくばくとのコラボレーションによる、山梨県での古代米の田植え・稲刈り体験・自然体験教育などを1泊2日のプログラムとした、都市と農村交流事業【NEC環境体験教育プログラム】を2007年より開催します。

本プログラムをNPOが主催することにより、自治体では難しかった人や企業を巻き込んだ活の大きな活動であり、結果を重視した活動が可能になると考えています。2008年には、自治体との協業も視野に入れ、地域商談会なども併設する地域活性化イベントとしての都市と農村交流を目指します。

#### ■ NPO法人TINAの環境体験事業

NPO法人TINAは、時代にマッチした手法を用いることによって、未来型の新たな農業や地域のあり方を提案するNPOです。NPO法人TINAでは、本プログラムに【農業体験】【契約栽培】【自然体験教育】という3つの企画を組み合わせることによって、多くの企業と人々を巻き込みながら、経済性にも優れた持続可能な農業の創出を狙います。2004年5月より千葉県にて本プログラムへの前身活動を行っており、2004年9月より100人規模の1泊2日のプログラムとなっております。(ウェブサイト：<http://www.inaka-nikki.net/>)

#### ■ NECのコラボレーション趣旨

多摩川上流に半導体事業所が多いNECは、本プログラムにおける農業と化学肥料を使用せず古代米を生産するプログラムにおいて、多摩川全体の水質保全・土壌保全・保水力向上を期待し、本プログラムに協力します。NECの社会貢献プログラムとして、社員へプログラム参加を呼びかけます。本プログラムへの参加によって、自らが環境や自然に対して考える場を提供しようという狙いです。また、生産された古代米は、NEC社員食堂で利用されます。

#### ■ 株式会社はくばく 協賛趣旨

山梨県に本社を置く雑穀卸大手の株式会社はくばくは、本プログラムで生産される古代米(米品種登録商品・黒もち種)約10トンを買取り、「甲斐のこだわり認証(※1)」とQRコードを導入したトレーサビリティシステムを導入し、農薬や化学肥料を使用せず栽培した付加価値の高い古代米という新たな市場の創出を狙います。

## NEC環境体験ワークショップ(プロジェクト全体)概要

NEC環境体験ワークショップとは、東京を始めとする消費圏の生活者を対象としたワークショップであり、農業体験や自然体験をはじめとした体験プログラムを通して、参加者に環境に関する興味をもってもらおう企画。将来的には、山梨県の都市と農村交流事業として、農村地に人を呼び込み、地元農業者などと連携した大規模商談会も開催するものへの展開を目指した活動です。

### 1.農業体験

消費圏を対象とした生活者に対して、古代米の田植えと稲刈りの農業体験を提供し、食の大切さや農業の大切さを感じてもらおう企画。NPO法人TINA主催。

### 2.自然体験

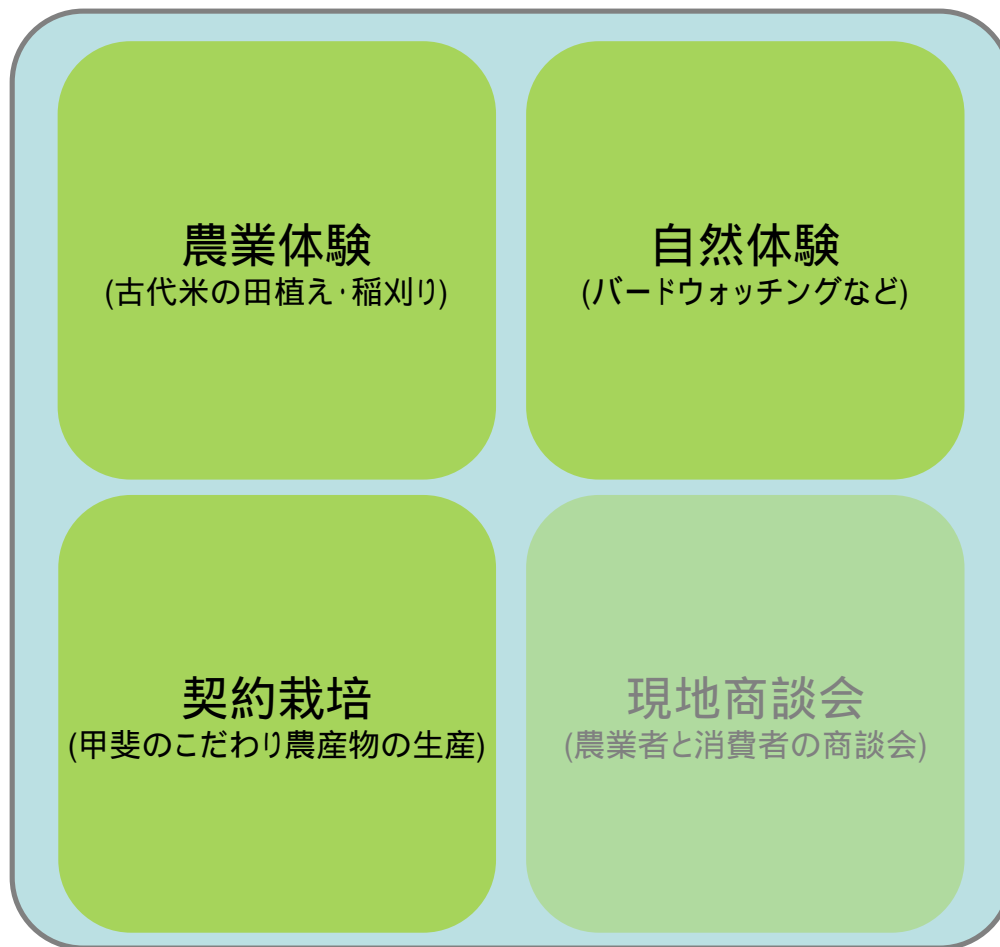
バードウォッチングや自然散策などの体験イベントを開催し、自然を体験して自然への興味をもってもらおう企画。地元NPOなどの企画実施を想定。

### 3.契約栽培

弊社の企画する”企業版田んぼオーナー制度”を活用し、古代米の契約栽培を行う。環境ワークショップ事業に物販をいれることによって、ワークショップ全体の経済性と持続可能性を高める。

### 4.現地商談会 ( 将来展望 )

将来的な企画ではあるが、NPO法人TINAの会員飲食店・販売提携企業などを対象として、地元農場者の協力を仰ぎ、現地での商談会を開催する。



### 3. 契約栽培 (プロジェクトのひとつ) 概要

#### 企画担当



本契約栽培の企画主体であり、生産から流通、販売までの企画をトータルでサポートする。生産においては、生産担当への種物の提供及び生産指導を行い、販売においては、ブランディングコンサルティングを行い、持続可能な魅力ある農業をつくる。



#### 生産担当

生産者・生産法人  
5団体程度

販売担当との契約栽培(生産物・栽培手法・生産規模・買取保証)を行い、企画担当の生産指導を守りながら、古代米の生産を行う販売担当企業の生産責任者となる。



#### 出荷担当



契約栽培農産物の第三者認証機関として「甲斐のこだわり農産物」の認証を行い、出荷担当として、販売担当からの注文窓口を設置し、随時販売を行う。



#### 販売担当



企画担当との連携を踏まえ、生産担当との契約栽培を行い、古代米の販売を行う。栽培初年度は、10トンを目安とし、通信販売でのネット購入個人層をターゲットとする。

### 契約栽培仕様 (生産者遵守事項)

初年度 最低10トンを  
年間30トンを目標

1. 株式会社はくばくとの古代米栽培契約を締結
  1. 栽培種は、古代米黒もち種(TINAより初提供)
  2. 栽培規模は、一生産者最大玄米5トンまで
  3. 農薬・化学肥料を使用しない(TINA栽培指導)
  4. “甲斐のこだわり農産物”認証を受ける
  5. 生産者のトレーサビリティ、顔出しの許可
  6. 出荷価格は、880円/玄米kg(送料込)
  7. 全量買取保証による契約栽培
  8. 古代米の支払いは、即金
  9. その他 販売ルートでの販売の禁止
  10. 生産契約は生産者、集荷出荷者どちらでも可
2. 古代米栽培記を月1回以上メールを活用して報告
3. 田植え・稲刈りの一部は、農業体験による作業で実施 ( 必須ではない )



“甲斐のこだわり農産物”

#### 補足:販売仕様

販売に関しては、株式会社はくばくが主体となり、販売企画及び販売計画を立てる。販売に関してのパッケージ販売には、株式会社はくばくとNPO法人TINAが協業による企画を立て行う。なお販売の際は、[甲斐のこだわり農作物]認証シール及び、NPO法人TINAによる[顔の見える商品]認証シールを張りインターネット通販(初年度)を中心にする。なお、本契約栽培のウェブサイトを開設し、生産者は当該ウェブサイトにて、生産者プロフィール(顔写真を含む情報)を掲載する。

### 指定品種は“紫黒苑”(はくばくオリジナル品種)

1. **品質の安定のために、種籾は毎年ご購入ください。**  
種籾の流出と、品種の安定を図るため、毎年種籾はご購入頂きます。また、はくばくオリジナル品種のため、他の販売ルートでの販売はできません。他の販売ルートで販売したいお米がある場合は、種籾生産者にご相談ください。
2. **栽培指導がセットになった、種籾価格になっています。**  
種籾は 12,000円/kg ( 販売単位1kg ) です。特殊な品種であり、農薬や化学肥料を使用しない栽培方法での栽培のため、栽培相談・栽培指導、現地訪問(訪問上限回数は栽培規模による)を含めた金額になっています。

2006年は、最低10トンの程度の作付けを目指しております  
品質と出荷安定のために、複数生産者での作付けを目指しております

1. 本企画への賛同及びご協力をお願いいたします。
  1. 本企画の 認証制度 及び 集荷・出荷 においてご協力ください。
  2. 本企画の 生産者の開拓 及び ご紹介 にご協力ください。
  3. 本企画の ウェブサイト開設のために 情報提供・素材提供に ご協力ください。
- 生産者への説明会などの開催の共催をお願いいたします。
  - 2006年の作付けからの導入を目指しております。
  - 生産者への企画説明会を開催して頂けると、導入がスムーズかと思えます。
- 導入後、農業体験イベントなどの開催をご検討ください。
  1. 都市と農村交流と農作物販売をコラボさせるという付加価値農業の第一歩に。
  2. 農業体験イベントは、弊社の経験を元に協力させていただきます。

### ご検討事項

1. はくばくとの契約者を、出荷側にするか？生産者側にするか？
2. 生産者の集荷団体への出荷価格の設定はどうするか？

## 補足

1. 本件に関わる関連資料をインターネット上に置いています。  
以下のURLにアクセス頂き、パスワードを入力し、必要な資料をダウンロードしてください。

URL : [ <http://www.okomenavi.jp/docs/nec/> ]

パスワード : [ y a m a n a s h i ]

## 2. インターネットから閲覧可能な資料の一覧

1. 関連団体・企業へのリンク集
2. 弊社 団体概要
3. 弊社 農業体験イベントプレスリリース
4. はくばくと 弊社の締結書類のコピー
5. NEC環境体験ワークショッププログラムのプレスリリース

3. 本件に関するお問合せは、以下にお願いいたします。

特定非営利活動法人TINA おこめナビ事業部

担当：秋葉秀央 ( 090-3104-4670 / akiba@okomenavi.jp )

事務局：03-3283-0505 / info@okomenavi.jp